

住友生命とアクサ生命、新しい介護関連サービス 「ウェルエイジングサポートあすのえがお」を一部地域で提供開始

住友生命保険相互会社（本社 大阪府大阪市、取締役 代表執行役社長 橋本 雅博、以下「住友生命」）とアクサ生命保険株式会社（本社 東京都港区、代表取締役社長兼 CEO 安淵 聖司、以下「アクサ生命」）は、高齢者の介護に関するトータルコーディネートを實現する新しい介護関連サービス「ウェルエイジングサポートあすのえがお」（以下、「本サービス」）を共同で開発し、2019年10月1日より、両社の一部地域のお客さまを対象に先行して提供を開始します。

2018年10月の業務提携の基本合意以降、住友生命とアクサ生命は高齢化に伴う介護分野における社会的課題の解決に取り組むべく、介護関連サービスの共同開発・共同利用に向けて開設した「ウェルエイジング共創ラボ」にて、本サービスの検討を進めてきました。

本サービスは、多様化する介護関連ニーズを包括的にカバーし、お客さまに新たな価値を提供するものです。公的介護保険外のニーズにもお応えし、また、ご家族までご利用いただくことで、幅広く介護に関する不安や将来のリスクを軽減することを目指しています。

<「ウェルエイジングサポートあすのえがお」の主な特徴>

1. 公的介護保険外の介護関連ニーズを包括的にサポート

専用コールセンターで受ける一般的な介護のご相談^{※1}、介護施設のご相談^{※2}や情報収集^{※3}、在宅介護関連のサービス利用^{※4}、そして年齢を重ねた時の備えとしての資産管理^{※5}まで、お客さまのご要望に沿った対応が可能です。

（サービス提供会社は以下のとおり）

※1 株式会社ドリームキャッチャー

※2 株式会社笑美面

※3 株式会社LIFULL senior

※4 株式会社ダスキン、株式会社大塚商会

※5 三井住友信託銀行株式会社、ほがらか信託株式会社、サーバントラスト信託株式会社、一般社団法人シニア総合サポートセンター

2. 介護施設への入居に関する丁寧な対面コンサルティング

両社と資本・業務提携している株式会社笑美面の介護施設の詳細な情報に精通した専門職が、利用者やご家族のご意向やニーズを的確に把握し、その方にあった介護施設をご紹介します。

3. 親の介護にも対応

自分の介護だけでなく、親の介護までサポートします。

2019年10月1日以降、東京・大阪周辺の各社所定の支社でご契約をいただいている利用対象のお客さまに対し、先行してご案内していきます。ご利用状況などを踏まえながら、2021年4月からの全国展開を目指して順次ご案内の対象を拡大していく予定です。

今後もお客さまの介護に関する不安や将来のリスクの軽減につながるサービスを目指すべく、両社の知見・ノウハウを持ち寄りながらサービスの向上を図り、介護分野におけるトータルソリューションの提供に取り組んでいきます。

■住友生命の概要

会社名： 住友生命保険相互会社
事業内容： 生命保険業
設立： 1907年5月
本社所在地： 大阪府大阪市中央区城見1-4-35
代表者： 取締役代表執行役社長 橋本 雅博

住友生命は、健康増進型保険「住友生命「Vitality」」の販売を通じてお客さま一人ひとりの健康寿命の延伸に貢献することに加え、スミセイ・デジタル・イノベーション・ラボと連携を図り先進的なサービスを検討し、お客さまに提供することで健康長寿社会の実現を目指しています。

■アクサ生命の概要

会社名： アクサ生命保険株式会社
事業内容： 生命保険業
設立： 1994年7月22日
本社所在地： 東京都港区白金一丁目17番3号
代表者： 代表取締役社長兼CEO 安瀬 聖司

アクサ生命は、人口構造の変化に伴う社会環境・制度の変化により一層機敏に対応し、今後も常にお客さまに寄り添い、単に保険金や給付金をお支払する「支払者（ペイヤー）」から、お客さまのリスクを予防・軽減するアドバイスやサービスをご提供することによって、お客さまの健やかで幸せな人生をお守りする「パートナー」となることを目指します。

以上